

問 氷川町小中学校コミュニティ・スクール連携協議会事務局（学校教育課内） ☎0965-52-5859

～「地域とともにある学校づくり」をめざして～

本町では、学校の授業や教育活動に、地域の方にご協力いただいたり、子どもたちが地域に出向き活動させていただいたり、多くの方々との交流を通してたくさんの体験や学びを深めているところです。CS活動では、その時々の体験活動だけではなく、長い時間をかけて、子どもと地域の方が一緒に取り組み、達成感や充実感を味わうことができ、とても貴重な時間を共有させていただいています。ともに同じ目標に向かってチームとして活動し、学校も地域もお互いにとって、win-winの関係づくりを目指しています。さまざまな活動を通して携わっていただいた皆さんからの声を紹介します。

子どもたちは、とても素直でかわいか。一生懸命さすところが応援したくなるたいね。元氣ばもらいに行きよるよ。(地域の方)



▲「梨マラソン大会」で地域貢献

地域の方々には、しっかり自分たちの思いを受け入れてもらい、応援やアドバイスをしていただくので、とても有り難いです。(生徒)



▲育てた花を地域の施設へプレゼント



▲「CSの日」に向けて取り組み

地域の方々には、いろいろな場面で、立場や地域でのつながりを活かし子どもたちのために協力してもらい感謝している。(教職員)

子どもたちが活躍する姿を見るのはどの親もうれしい。子どもが頑張る姿を見れば、保護者も一緒に応援したい。(保護者)



広報ひかわ10月号と一緒に「CSの日のチラシ」を、配布しています。皆様の応援をお待ちしています。

地域学校協働本部だより

問 氷川町地域学校協働本部（生涯学習課内） ☎0965-52-5860

就学時健診にくまもと「親の学び」プログラムを活用

10月の各小学校の就学時健診の日に、毎年、保護者の皆さんと子育てについて考える時間を設けています。今年度は、保健師さんと協力をして取り組むことになり、事前に各校の養護教諭の先生と保健師さん、推進員で打ち合わせをしました。

お子さんの小学校入学を控える保護者の皆さんが、楽しく話し合い、期待をもってその日を待つお手伝いができればと思います。当日は身近な問題について意見交換しながら、考えてもらいました。



いきいき感謝へ向けて!梨農家さんの仕事を知る。

竜北東小学校では、1月末に開かれる『いきいき感謝祭』に向けて、1年を通して様々な活動を行っています。その一つとして5年生は、梨農家さんに梨作りの話を聞き、コンテナの片づけや梨の袋外し、箱作りなどの体験活動をしました。学校や家庭では体験できない活動とあって、緊張と意欲を持ちながら、取り組んでいました。ご協力いただいた梨農家の皆さん本当にありがとうございました。



竜北中学校

氷川中学校

竜北西部小学校

竜北東小学校

宮原小学校

大盛況! 竜中マーケット
(3年CSの日)



9月13日(土)町の文化センターにおいて、竜中マーケット(3年CSの日)を開催しました。1年での「職業体験学習」2年での「オータム交竜会」の取組で学んだ『ふるさと氷川町の歴史や宝、魅力』を今回は、さらに販売体験活動を通して学び発信しました。たくさんの皆様にご来場いただき、竜中スマイルで迎ええし大盛況の一日となりました。ご協力いただき誠にありがとうございました。



2学期が始まってから給食受け庫完成までは、空き教室を代替で使用し、そこにいくつもの食缶を生徒が来る前に運び込むなど大変でした。写真は、新しくできた給食受け庫にうれしそうに給食を取りに来る子どもたちの様子です。



2学期、5年生は環境について学んでいます。9月11日(木)にくまもと環境出前講座を行いました。熊本県環境立県推進課の高田様に熊本の水環境について教えていただきました。熊本の水環境の過去、現在、未来について資料をもとに考えたり、水質検査キットで汚れ具合を測ってみました。10月に「水俣に学ぶ肥後っ子教室」で水俣へ行き、さらに環境について学びを深めてきます。

水の環境について、
学びました!

第20回
氷川町梨マラソン大会



9月23日(火)第20回氷川町梨マラソン大会が開催されました。本校学校運営協議会が準備された応援看板が設置され、ご来賓や沿道で応援する方々が児童が作った応援うちわを手に応援されていました。



開会式では出場する6年生が元気よく選手宣誓を行い、大会に出場した子どもも先生も力一杯走りました。子どもたちはゴール後も、ゴール目のランナーさんにハイタッチしながら懸命に声援を送るなど、地域貢献ができました。

「三神宮秋季例祭」
く伝統に学ぶく